

平成27年度 社会福祉トップセミナー

テーマ： 持続可能な社会保障改革の展望、2025年を見据え ～急速な少子・高齢化と総合的な福祉基盤の確立

1. 趣 旨

国は、経済成長と財政再建のもとに、団塊の世代が後期高齢者となる2025年を見据えて持続可能な社会保障制度改革をともに進めるとし、2020年に向けた改革検討の基本方針を示し、2016年からの3年間を集中改革の期間とした。そのため明年度にかけては、2017年の消費税増税を前提にして社会保障改革がさらに検討、具体化されていく。その実現においては、国民から信頼が得られる、国民生活の安定のための基盤となる社会保障制度を確立することを基軸に置かなければならない。また、15年ぶりとなる社会福祉法改正法案は、次期国会で継続審議とされており、法人改革への取り組みが重要課題となっている。

一方、急速な人口減少、高齢化などの変化にあって、地方や都市の特性に応じて、地域の活性化や地域コミュニティの再生、まちづくりに取り組むことが重要な課題とされている。

とくに、社会福祉においては、急速な少子高齢化、人口急減にあって、人々がライフステージを経ていくなかで、生じるさまざまなニーズやリスクに的確に対応するための福祉制度の基盤強化をさらにはかっていくことが必要不可欠となっている。なかでも、社会全体で支える子ども・子育て支援制度の確立、医療・介護、障害児者支援などの量の拡充と質の向上のための基盤整備をはかること、その担い手の確保、さらには格差や貧困が深刻化しているなかで生活困窮者自立支援などセーフティネット対策の確立が喫緊の課題とされている。

こうした政策の成果を実現するために、全国の社会福祉協議会、社会福祉法人・福祉施設、民生委員、NPO法人、ボランティアなど福祉関係組織（者）は、各地域の行政機関・関係団体とともに総合的な福祉基盤の整備・強化をはかるとともに、各関係組織が主体性を発揮し、援助・支援を必要とする人々への福祉サービスの提供と支え合いの活動、まちづくり、地域社会づくりに取り組んでいかなければならない。

本セミナーでは、2025年を見据えての持続可能な社会保障のあり方を展望するとともに、各地域での援助・支援を必要とする人々への福祉活動などの実践報告をとおして、連携・協働の強化や支援ネットワークの活性化の課題などを共有することとし、もって今後の全国的な活動展開に資することを目的として開催するものである。

2. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 後 援 厚生労働省（予定）

4. 日 程 平成27年12月8日（火）～12月9日（水）

5. 会 場 全社協・灘尾ホール

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階

TEL03-3581-7889 FAX03-3580-5721 政策企画部 広報室

- 6. 対象**
- ① 社会福祉法人・社会福祉施設等の役員・幹部職員
 - ② 都道府県・指定都市・市区町村社会福祉協議会役員・幹部職員
 - ③ 社会福祉関係団体、民生委員・児童委員、学識経験者
 - ④ 都道府県・指定都市・市区町村行政幹部職員

7. 定員 200名

8. 参加費 15,000円（1名につき）

9. 参加申込受付・締め切り 先着順・平成27年11月24日（火）必着

10. 日程・内容

| | | | | | | | | | |
|--------------|------------------|-------|----------------|---------------|-------|-------|--------------|-------|--------------|
| | | 11:45 | 12:45 | 12:50 | 14:10 | 14:15 | 15:45 | 16:00 | 17:30 |
| 12月8日 (火) | | | 受付 開会 挨拶 | 基調講演 (80分) | | | 講演Ⅰ (90分) | | 講演Ⅱ (90分) |
| 12月9日 (水) | シンポジウム (180分) | | | | | | | | |

9:30

12:30 閉会

第1日目 12月8日(火)

12:45～12:50 開会挨拶 全国社会福祉協議会 常務理事 寺尾 徹

12:50～14:10 (80分) **基調講演 『社会福祉法改正への対応と社会福祉法人のあるべき姿』**

次期国会での継続審議となった社会福祉法改正法案の成立を前提として、より一層、国民の負託に応えうる組織として、社会福祉法人が主体的に適正経営をはかり、これまで以上に貢献活動を展開していくことが重要である。それらの実現をもって、社会福祉法人の今日的な存在意義を発信していくことが必要であり、そのあるべき姿について基調講演をいただく。

講師 磯 彰格 氏（全国社会福祉法人経営者協議会会長、
全国社会福祉協議会副会長）

14:10～14:15 (5分) 休憩

14:15～15:45 (90分) **講演Ⅰ『急速な少子高齢化、人口減少社会の社会保障を展望する(仮題)』**

今日のがが国の経済財政情勢を踏まえつつ、今後、急速に少子高齢化や人口減少がすすむなかで、2025年を見据え、社会保障はどのようにあるべきか、ご講演をいただく。

講師 権丈 善一 氏

（慶應義塾大学商学部教授、社会保障制度改革推進会議委員、医療・介護情報の活用による改革の推進に関する専門調査会委員）

15:45～16:00 (15分) 休憩

16:00～17:30 (90分) 講演Ⅱ 『今を生きる子どもたちのために(仮題)』

少子化や核家族化の進行などにより、家族や親族の支え合いの機能が希薄化し、地域の支え合いの機能も低下している。近年、子どもや子育て家庭をとりまく環境が変化し、とくに虐待や貧困の連鎖などさまざまな問題が発生しているなかで、乳幼児やその保護者を支援するために、社会福祉関係者は何をすべきか、ご講演をいただく。

講師 渡辺 久子氏

(渡邊醫院副院長、元慶應義塾大学医学部小児科専任講師)

第2日目 12月9日(水)

9:30～12:30 (180分) シンポジウム

『地域で援助・支援を必要とする人々への総合的な福祉活動の展開(仮題)』

社会経済状況の厳しい変化などを背景に、地域では深刻な生活問題、多様化する福祉ニーズが顕在化し、援助・支援を必要とする人々への総合的な福祉支援活動が重要な課題となっている。とくに、貧困・格差、失業、非正規労働など経済的課題とともに、ひきこもり、孤独、虐待などのさまざまな生活問題を抱える人々への新たな支援の体制・仕組みが急務となっている。

これまで福祉制度はその整備の過程において、縦割りの形態にあったが、今後は、それらを総合的、包含的に展開していくことが必要である。そのひとつに、地域包括ケアシステムでの医療と介護、子ども・子育て、障害児者への支援などを包含することの意義、さらには生活困窮問題などに対応するための基盤強化などとともに、地域の福祉組織が連携・協働し、そうしたネットワークのもとに援助・支援を必要とする人々に向き合い、総合的に福祉活動を展開していくことが必要となっている。

一方、社会保障制度改革は、国の財政健全化のもとに、さまざまな歳出改革の影響も懸念されるが、福祉の援助・支援を必要とする人々の課題は厳しく、今後の対応には、一層の現場実践の体制強化、福祉人材確保が不可欠であり、そのあるべき姿のもとに、変革すべきものあるいは守るべきものを明確にしなければならない。

本シンポジウムでは、現場実践を担うそれぞれの立場から活動報告と課題提起をいただき、今後のさらなる活動展開について意見交換、考察を深める。

シンポジスト／

古内 保之氏

(岩手県社会福祉協議会専務理事、全社協政策委員会幹事)

白江 浩氏

(全国身体障害者施設協議会副会長、社会福祉法人ありのまま舎常務理事、全社協政策委員会幹事)

平田ルリ子氏

(全国乳児福祉協議会会長、社会福祉法人慈愛会清心乳児園施設長)

長瀬 慈村氏

(柏市医師会副会長、乳腺クリニック長瀬外科院長)

コーディネーター／

高井 康行

(全国社会福祉協議会副会長)

11. 申込み方法

- (1) 別紙「参加・宿泊申込書」に必要事項をご記入のうえ、「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」へFAXにてお申し込みください(添書不要)。参加券等につきましては、セミナー1週間前を目途にご送付いたします。
- (2) 宿泊の手配を希望される方は、参加と合わせて申込書の必要事項にご記入ください。
- (3) 参加取り消しのご連絡についても、「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」へFAXにてご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) 参加費につきましては、入金後ならびに12月1日(火)以降の取り消しについては、資料の送付をもって代えさせていただきますので、あらかじめご承知おきください。

12. 個人情報の取り扱いについて

本セミナーの申込者に関する個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、下記により適切に取り扱うこととし、他の目的で使用することはありません。なお、本会プライバシーポリシーは、本会ホームページに掲載しております(<http://www.shakyo.or.jp/>)。

- (1) 「参加申込書」に記載された個人情報は、本セミナーに係る企画、参加券等の送付、参加者名簿の作成・管理等、本セミナー関連のみの目的で使用させていただきます。
- (2) 参加者相互の交流、情報交換を円滑に行うことを目的として、参加者名簿を作成し、当日、参加者に配布します。参加者名簿には、都道府県名、ご氏名、所属機関、所属機関の種別、役職を掲載します。

13. 申込・問合せ先

【参加申込先及び宿泊等に関するお問い合わせ】

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店(担当:下枝)
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119

【セミナーの内容等に関するお問い合わせ】

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 政策企画部 広報室
担当:福野、浄閑
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3581-7889 FAX 03-3580-5721
z-seisaku@shakyo.or.jp

平成 27 年度 社会福祉トップセミナー参加・宿泊申込書

【12月8日(火) - 9日(水)】

●参加費について：15,000 円（1 名につき）

●ご案内ホテル 宿泊設定日 12 月 7 日(前泊)・12 月 8 日(当泊)

(料金には 1 名様 1 泊朝食付税金サービス料が含まれております。)

月 日

| ホテル名 | 部屋タイプ | 料 金 | 住所・アクセス |
|---------------------|------------------------|----------|---|
| 新橋愛宕山東急 REI ホテル(南館) | シングルルーム (1 名 1 室利用) | 13,500 円 | 住所：東京都港区愛宕 1-6-6 地下鉄銀座線虎ノ門駅徒歩約 7 分 全社協 新霞が関ビルから徒歩約 15 分です |

※ 下記必要事項欄に全てご記入又は○印をお付けください。参加者氏名・役職もご記入ください。

| | | | |
|---------------------|--|---------------------------|--|
| 都道府県 | | 連絡担当者 | (参加者と異なる場合ご記入ください) |
| 所属機関 | | 種類 (番号に○印を お付けください) | 1.社協 2.行政 3.福祉事務所 4.大学・専門学校 5.施設(老人) 6.施設(障害) 7.施設(児童) 8.施設(その他) 9.施設(法人本部) 10.その他 |
| 住 所 (参加券 送付先) | 〒 _____ ※住所・郵便番号は必ず正確にご記入ください TEL: _____ () _____ FAX: _____ () _____ | | |
| 備 考 | ※変更・取消等はその旨こちらの欄にご記入の上、再度 FAX にお送りください。 | | |

※宿泊不要(参加のみ)の場合も下記の参加者氏名・役職まで必ずご記入お願い申し上げます。

| フリガナ | 参加者氏名 | 役 職 | 宿泊希望 | 宿泊希望日 | 禁煙 有無 |
|------|-------|-----|---------------|------------------------|---------------|
| ① | | | 希望 ・ 不要 | 12 月 _____ 日より _____ 泊 | 禁煙 ・ 喫煙 |
| ② | | | 希望 ・ 不要 | 12 月 _____ 日より _____ 泊 | 禁煙 ・ 喫煙 |

※取消をされた場合下記料率にて宿泊費について取消料を承ります。

| 取消日 | 14 日前～8 日前 | 7 日前～2 日前 | 前 日 | 当 日 | 研修開始後又は 無連絡不泊 |
|-----|------------|-----------|-----|-----|------------------|
| 宿 泊 | 20% | 30% | 40% | 50% | 100% |

※申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。参加者氏名・役職までご記入ください。

※宿泊はお部屋数に限りがございます。先着順とさせていただきます。

※禁煙・喫煙の有無はご希望にそえない場合もございます。ご了承ください。

※お申込書の控えをお取置きください。

(参加費等の支払い)

- 参加申込みをされた皆様には、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店より参加券・振込用紙等を開催日の 1 週間ほど前にお送り致します。到着後参加費等のお振込みをお願い申し上げます。
- お振込手数料は、お客様のご負担にてお願い申し上げます。

《お申込み締切り：11月24日(火)》

【参加・宿泊お問合せ】名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当：下枝・山辺

東京都千代田区霞が関 3-3-2 TEL: 03-3595-1121

※営業時間 9:30-17:30 土・日・祝日は休業とさせていただきます